

■ 国立駅周辺交通計画の対応方針

1. 昨年度までの指摘事項の整理

○ 国立駅周辺交通シミュレーションの再計算の実施

【検討・反映事項】

- ① 広域交通流動の変化 → 次回交通検討部会で報告予定
 - ・ 他市の道路整備や北側側道整備による交通流動の変化
- ② 路上駐車調査の影響
 - ・ 旭通り等の路上駐車調査（5/29実施済み） → 今回報告
 - ・ 影響評価
- ③ 駅前広場の改良に伴う交通処理方法の変化
 - 次回交通検討部会で報告予定
 - ・ 北口・南口駅前広場の計画条件の反映
 - 今回の会議結果を反映

1

路上駐車調査の実施概要

1) 調査日時

- ・ 平成24年5月29日（火）
- 7:00~19:00【12h】

2) 調査項目

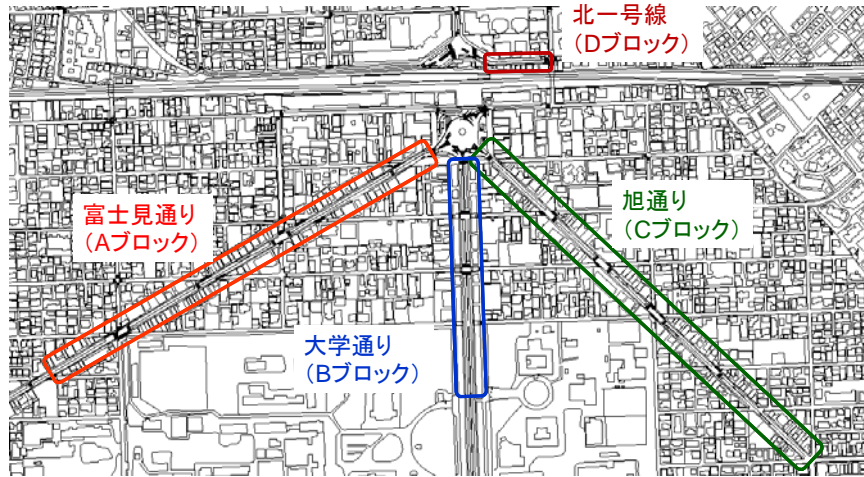
- ・ 駐車位置（区間毎）、駐車台数、駐車時間（分単位）、荷捌きの有無

3) 調査範囲

- ・ 旭通り、富士見通り、大学通り、北一号線

2

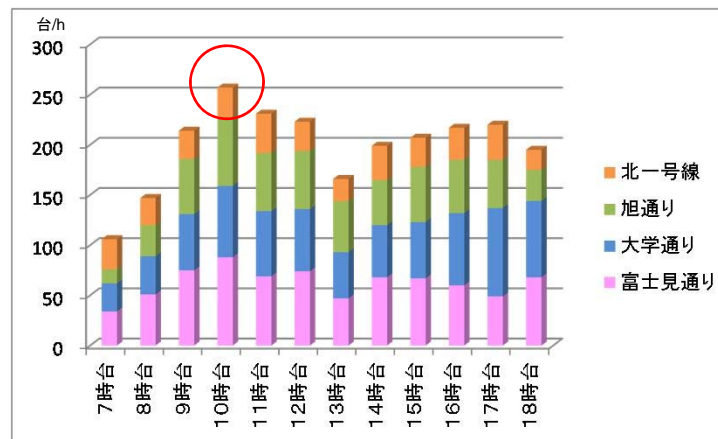
路上駐車調査範囲



3

路上駐車調査結果

- ・駐車台数は4ブロック合計で1,568台/12h、平均駐車時間は6分
- ・駐車台数のピーク時は10時台で、延べ257台が停車、うち駐車車両に占める荷捌き車両の割合は46%



4

路上駐車状況

【旭通り】

- ・駐車台数は566台/12h、10時台 67台/時
- ・一般乗用車が駐車していても、相互通行は可能



5

路上駐車状況

【旭通り】

- ・荷捌き車両が駐車していても、対向車がいなければ追い抜き可能
- ・バスも、対向車がいらない場合は追い抜き可能



6

路上駐車状況

【富士見通り】

- ・駐車台数は750台/12h、10時台 88台/時
- ・一般乗用車が駐車していても、相互通行は可能
- ・バスも、対向車がない場合は追い抜き可能



7

路上駐車状況

【富士見通り】

- ・南口駅前広場との接続部分は広幅員であり、相互通行は可能



8

路上駐車状況

【大学通り】

- ・駐車台数は710台/12h、10時台 71台/時
- ・片側2車線道路であり、路上駐車の影響なし



9

路上駐車状況

【北一号線】

- ・駐車台数は356台/12h、10時台 31台/時
- ・北口駅前広場との接続部分は広幅員であり、相互通行は可能



10

交通シミュレーションにおける反映内容

【現地調査による把握状況整理】

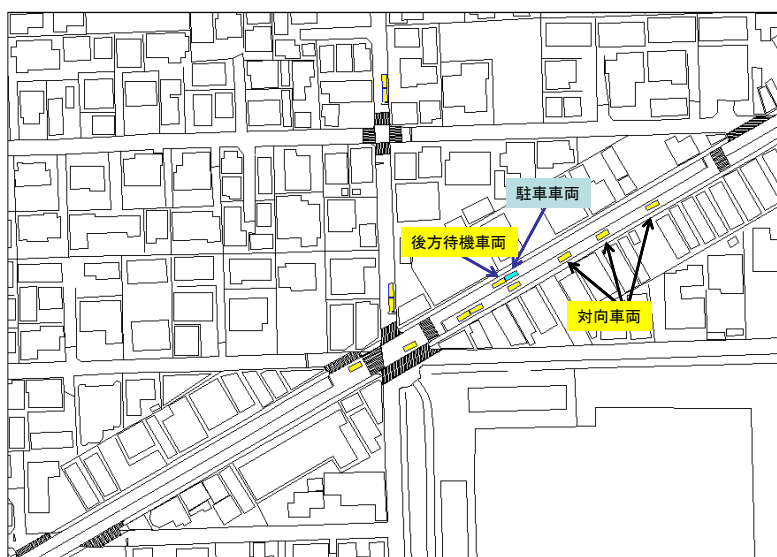
- 路上駐車車両の影響は局部限定的で、国立駅周辺の混雑の直接的な要因とはなっていない。
- 混雑の一番の原因は南北駅前広場の通過交通であり、交番前周辺が渋滞の起点(ボトルネック)となっている。

【シミュレーションにおける反映条件】

- ・ 対向車両が存在するときに、追い抜きが不可となる挙動を再現
- ・ 交通量全体のピーク時間帯（朝8時台・夕17時台）の駐車台数を反映
- ・ 広幅員となっており明らかに路上駐車の影響がない箇所については、再現しない
(富士見通り～南口駅前広場、北一号線～北口駅前広場)

11

シミュレーションデモ



12